第一小学校シンボルツリー 学校教育目標「夢を持ち、学び合い・支え合う児童の育成」

## くすの

西合志第一小学校 学校だより 第16号 文責 校長 西村羊治 令和6年1月23日

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

## あいさつの大切さ

先日の朝、ある区長さんから嬉しいお言葉 をいただきました。「校長先生、第一小学校の 6年生の男の子2人が、道路を横断した後、 止まって待っていてくれた車の運転手に、 深々とお辞儀をしていました。その光景がと てもすがすがしく、嬉しい気持ちになりまし た。また、相手の運転手も嬉しそうに、会釈



辻先生の保健指導を集中して受ける6年生

されてました。」ということでした。校長として、「相手を思いながらあいさつ のできる児童の育成」「感謝の気持ちを伝えることのできる児童の育成」は、 とても大切なことだと考えています。そして、とても難しいことだと感じてい ます。しかし、あいさつができる児童、感謝の気持ちを表現できる児童は、確 実に育っていることを確認できる、区長さんからのお言葉でした。とても嬉し かったです。ですが、正直まだあいさつができない子、感謝の気持ちをなかな か表現することが難しい子もいるのは事実です。人と人をつなぐコミュニケ ーションの第一歩である「笑顔で明るい爽やかなあいさつができる児童」をあ きらめることなく育んでいきたいと思います。各ご家庭におかれましても、合



江住先生の近くに集まって説明を よく聞く1年生

志市教育委員会が進める「home プロジェクト」 の「家庭でのあいさつの実践」を続けていただけ ればと思います。よろしくお願い致します。

放課後キッズ・わくわく友だち会 |月|7日は、松村先生と原先生が、 来てくださり、フルートとバイオリンの 二重奏コンサートを聴くことができまし た。その後は、合生文化会館でハンカ チ落とし等で、たくさん楽しみました。



## 野球やろうぜ!

やっと届きました。大谷翔平選手寄贈のグ ローブ。今までエンジェルスで活躍し、次はド ジャースのユニフォームに袖を通し活躍する 大谷翔平選手が、全国の各小学校に寄贈し ているグローブです。「野球やろうぜ!」のメ ッセージもありましたよ。



## 感謝しております!

学校にはいろいろな仕事があります。下の 写真の右は、事務室の松田先生です。学校 の環境整備の予算取りや毎日大量に来る文 書の処理など、学校の要となる仕事です。左 は、今年から勤務されることになった教員業 務支援員の川林先生です。学校で使用する たくさんのカギの整理棚を作っていただきま した。いろいろなお仕事をしてくださいます。

